

- 1 会議名 議会運営委員会
2 日時 平成27年9月4日(金)
開会 午後2時9分
閉会 午後2時27分
3 場所 正・副議長応接室
4 出席議員 (委員長)梅村 均、(副委員長)木村冬樹
櫻井伸賢、相原俊一、堀 巖
宮川 隆議長、黒川 武副議長
5 欠席議員 なし
6 説明員 議会事務局長尾関友康、行政課長中村定秋
議会事務局主査田島勝己

7 委員長あいさつ

8 議長あいさつ

9 協議事項

(1) 議案及び請願の委員会付託について

議会事務局主査：別添の定例会議案及び請願付託表とおりに説明した。

堀 巖委員：議案第56号の市税条例の改正に関する議案について、マイナンバー制度について質疑されている。幅広くなり総務・産業建設常任委員会の範疇に及ぶがどのようなか。

木村冬樹副委員長：分割付託を行わないから付託表のとおりとしたらどうか。

黒川 武副議長：付託表のとおりとし、厚生・文教常任委員会から連合審査とするなど意見が出されたら、取りまとめの上総務・産業建設常任委員会に申し入れさせていただくこととし、委員会の審査を先行してはどうか。

梅村 均委員長：付託表のとおり各常任委員会へ付託する。(了承)

(2) 陳情の送付について

議会事務局主査：別添の陳情等文書表とおりに説明した。

梅村 均委員長：陳情等文書表のとおり送付する。(了承)

地球社会建設決議陳情書については、取扱いをしないこととなったが委員で目を通してほしい。

10 その他

(1) 財務常任委員会を使用する質疑区分表について

議会事務局主査：平成25年度のものをもとに別添のとおり作成したことを

説明した。(了承)

木村冬樹副委員長：款4衛生費項1保健衛生費について、健康課及び環境保全課にまたがり幅が広いのでわけてほしい。本会議の質疑も含めて今後の検討課題としてほしい。

梅村 均委員長：今後の検討課題とする。(了承)

(2) 12月定例会会期(案)について

議会事務局主査：別添のとおり説明した。

昨年と異なる点について、財務常任委員会の日数を2日から1日とし、市民参加条例の上程が見込まれますので、特別委員会を1日設定しております。

現在確認できている12月中の行事予定について説明をした。

会期(案)を持ち帰っていただき、最終日に決定したいと思いますので、議会運営委員会の開催をお願いします。

梅村 均委員長：各会派に持ち帰っていただき、最終日に議会運営委員会を開催する。(了承)

木村冬樹副委員長：会期中における委員会予備日にほかの協議会などの会議を開催することで、議会事務局の業務が集中し遅延も生じている。委員長報告に間に合うよう考える必要もあり、会期外に会議を設けてはどうか。事務局の状況はどうなっているのか。

議会事務局主査：懸念されていることについて、事務局は議長や委員長のものと職務を遂行する立場でありますので、限られた時間でどのように仕事を行うかであり、事務局の調整能力によるものと考えます。

梅村 均委員長：2日間の委員会予備日に会議が開催されない場合でも、会期を拡大したほうがよいのか。

議会事務局主査：委員会の予備日は、最終日の準備のほかに意見書など議員提出議案の作成などをしております。条例改正がある場合は、事務局長が準備します。先ほど申し上げたとおり事務局の調整能力が問われるものと考えます。

木村冬樹副委員長：事務局の仕事のきつさを感じるので、予備日を一定確保するよう議員が配慮すべきでないか。

相原俊一委員：議会改革も含めて通年議会も考えてはどうか。

梅村 均委員長：議会基本条例推進協議会内でチームを編成したがどうなるのか。

梅村 均委員長：会派で話し合いをするようにしてほしい。